

# とでか新 聞

第25号

平成22年 9月28日発行



## 『感謝！感謝！感謝！ありがとう7周年』



いつも元気な店長の邦光です！どでかちゃんが開店して、早いもので7年目を迎えさせていただきます。一人一人のお客様を大切に、一杯一杯に愛情込めてラーメンを作っていました。たくさんのお客様のおかげで、ここまでがんばってこれたことに大変感謝しております。お客様から、お褒めいただく『豚骨スープ』は私自身としても自慢の逸品であり、その日の天気や季節にあわせて少しずつ味をととのえ根強いファンの皆様に支えられて、本当に幸せです。7年間の感謝の気持ちを込めて記念キャンペーンをさせていただきます。スタッフ同心よりお待ち申し上げます。



### 『感謝！感謝！感謝！ありがとう7周年』

10月4日（月）～10月31日（日）まで

【あんかけチャーシュー丼】（通常290円税込）→特別価格70円

【パリッと美味しい焼餃子】（通常260円税込）→特別価格70円

※昼・夜各20食ずつの限定とさせていただきます。売切れ次第終了致します。



## 『7年前のどでかちゃん爆笑事件簿・・・』



店長の邦光です！早いものでオープンして7年が経ちました。7年前自分はまだアルバイトでした。右も左も分からないまま『どでかちゃん』に入り、接客の仕方からラーメンの調理まで、その時は夢中で毎日仕事していたので気がつかないんですが、7年経って当時のことを思い出してみると“ちょっと変なラーメン屋さん”だったのかもしれない。それは毎日の営業で使われている“メニューの略語”のやり取りが変だったからです。オーダーを通す時に使われる略語（正式名称の短い言い方）ですが、当時は「焼餃子」を“やき”と言い、「人気三点盛」を“つまみ”そして「メンマ&味玉」は“めんたま”と呼んでいました。この3つの略語合わせて使うと非常におかしなオーダーが完成します。では当時を振り返ってオーダーしてみますね。

「オーダー入ります！」

「A卓に“やきいれてください”！」（全員）「あいよー！」

「あとA卓“つまみ出してください”！」（全員）「あいよー！！」

「ラーメンに“めんたま入りました”！」（全員）「あいよー！！！」



・・・ね、すごくおかしいでしょ（笑）しかも返事は気合入りまくりですよ（笑）もし順番入れ替わったらこうです→「A卓ヤキ入れて、目ん玉つまみ出せ！」「いつのヤンキーだよ！」ってツッコミをいれたくなります。少なくともお客様の中で“何らかの恐怖”を感じた方がいらっしまったと思います（笑）7年経って現在は、この変な略語の名残すら無くなりましたが、無くなって本当に良かったって思います。



## 『起きないおじさん』



店長の邦光です！今回の爆笑事件簿は、深夜のファミレスで起きた実話を書かせていただきます！今から数年前、某ファミレスの営業時間が早朝 5 時までになったばかりのころの話です。ある日、後輩と食事をしに深夜 3 時ごろファミレスに行った時のことです。深夜ということもありお客さんは自分達と隣のテーブルに座ったおじさんの二組だけ。注文を終え、料理が来るのを待っていると、隣の方から「ぐー・・・ぐー・・・」と鼾(いびき)が聞こえてきました。横を見るとおじさんはどうやら新聞を読みながら寝てしまっていたようです。そしてしばらくすると、おじさんのもとに料理が運ばれてきました。「ええ～！？注文してたんかい！」自分と後輩は口を揃えていいました。おじさんは爆睡しています。「きっと店員さんが起こしてくれるだろう」と思いながら見ていると、「お待たせしました目玉焼きハンバーグです・・・」その店員さんはチラッとおじさんを見てその場を立ち去りました。「起こさないんかい！」と突っ込みを入れたくなりましたが、自分たちはおじさんが起きるまで様子を見ることにしました。5分、10分と時間が過ぎてもおじさんは起きません。心配になった自分達は店員さんを呼び「すみません、あのおじさん寝てますよ。」と伝えました。肩をたたかれてようやく起きたおじさんでしたが、一瞬起きたと思うと、また寝てしまったのです。すると、いてもたっても居られなくなった後輩は椅子から立ち上がり、なんとおじさんのテーブルの呼び鈴を押したのです。店員が来ると、「ご注文をどうぞ。」と言いました。もちろんおじさんは眠ったままです。店員はおじさんを起こすことなく、またその場を立ち去りました。その光景に自分たちは大爆笑。結局、おじさんは自分達が帰る閉店間際まで眠っていました。閉店 10 分前にテーブルに頭を強打してようやく起きたおじさん、ものすごい速さでハンバーグを食べて店を出て行きました。おじさんお疲れ様でした。(終わり)



## 『雑技団??』



皆さんこんにちは！！二児の父こと森山です！今回は某所で起きた珍事(?)を載せたいと思います。今から約7年前、以前働いていた社員旅行でのことです。行き先は海外。初めての海外旅行でしたがもちろん、私を含めて皆、英語なんてできません。中には路地裏でカツアゲ(?)まがいの事をされたり、騙されて単三電池を千円で買わされたり、屋台で食べたものが腹に当たり一週間おなかを壊したりしていた人もいましたが、自分はいたって平和に旅行を満喫していました。旅行終盤、1日自由行動になり、有名な海岸で泳ぐことにしました。しばらくすると、後ろの方で「バシャン！！」という音が聞こえたので振り向いてみると、誰かが空を飛んでいるのではないですか！？「なんだ？」と見てみると地元の人らしい方たちが3、4人で腕を組みその上に乗ってみんなの掛け声とともに高く放り投げられているのです。それを見た上司が熱くなり「郁！！お前あれ、やれ！！」と言われ無理やりやらされることに・・・。一応新体操をやっていた事もあったので飛ぶだけではなく1回転もしてみました。するとそれを見たせいか最初にやっていた人達も熱くなり、高さや技(?)を競ってきたのです。こちらも負けじと「もっと高く！！」なんてことになってきてお互いが熱くなってきました。中にはやってみるものの、頭から落ちたり、溺れかけるものも続出(笑)しばらくすると別の場所から「バシャン！！」なんと！もうひと団体参加しているではないですか！！しかも高い！上手い！よく見ると荷物に中国語が。いよいよ三国の戦いが始まりました！辺りを見渡すと周りにもものすごいギャラリーそして拍手まで。ただの遊びだったはずなのに・・・。



む、無理...



言葉はそれぞれ違っても、一つのことに夢中になる気持ちは皆一緒なんですね！最終的には中国チームの勝利?といったところでしょうか・・・。しかし、私は戦った興奮が冷めやらず、とても爽快な気分でホテルに戻ることができました。皆さんも社員旅行での秘話や珍話があったら教えて下さいね！